

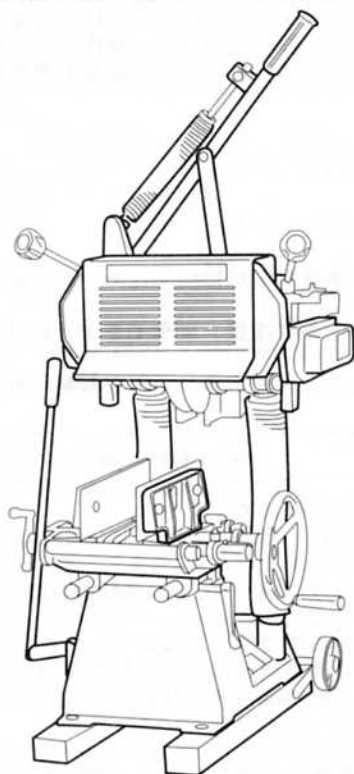
RYOBI®

小型ホゾ取り

HW-3

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



—— もくじ ——

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称 5
- ・仕様・付属品・用途 5
- ・作業手順 6～11
- ・保守と点検 12

このたびは、リョービ小型ホソ取りをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
 - ・転倒事故を防止する為、機械周辺の床には物を置かないでください。
 - ・機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。
3. 電気工事は自分で行なわないでください。
 - ・電源の誤配線による重傷事故を避ける為に、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行なってください。
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。
 - ・安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。

6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・手袋は刃物の交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に使用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
7. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
8. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 機械は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、破損している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、破損している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
 - ・機械の可動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には電源プラグを外し、かつ元スイッチを「切り」の状態にしてください。

(注) 元スイッチとは建物に取付けてある電源スイッチのことで、起動スイッチのことではありません。
11. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または保守、点検、修理する場合。
 - ・刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・清掃する場合。
 - ・機械の故障、異常に対処する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
12. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
13. 不意な始動は避けてください。
 - ・元スイッチを「入り」にする前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
14. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。

△ 警 告

15. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーや回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行ってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない機械は、使用しないでください。
16. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
17. 機械の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

ホゾ取りご使用に際して

先に機械としての共通の注意事項を述べましたが、ホゾ取りをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

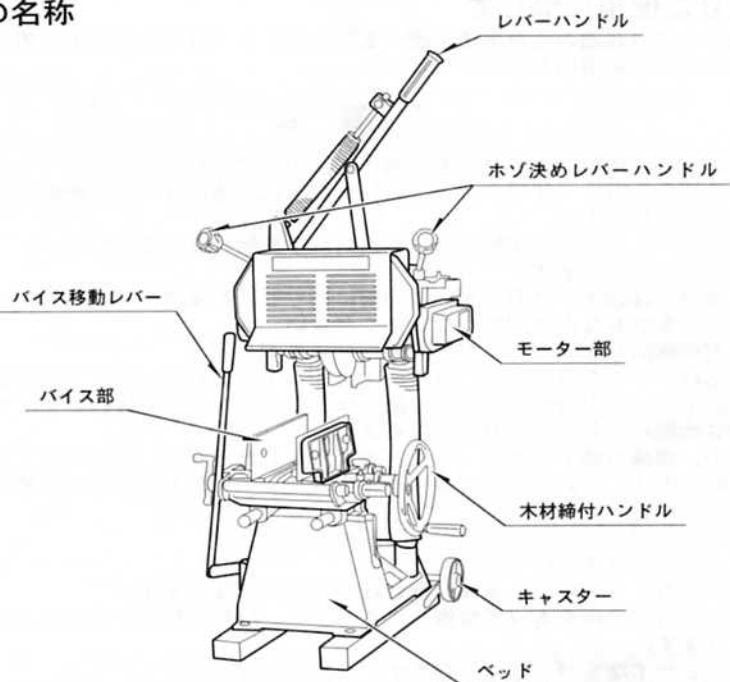
⚠ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速になったり発熱し、けが、火災の原因になります。
2. 運転中はノコ刃および可動部には、絶対に手を触れないでください。
 - ・けがの原因になります。
3. 安全カバーは必ずノコ刃を覆い、円滑に動くことを確認してください。また、安全カバーをひもなどで固定しないでください。
 - ・ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。
4. さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。また、使用後および停電の際にはさし込みプラグを抜いてください。
 - ・不意な始動によるけがの原因になります。
5. 運転中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って運転を中止してお買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 本体の設置は確実にこなしてください。
 - ・確実に設置していないと本体が倒れけがの原因になります。
 - ・周囲に十分な余裕をもって設置してください。材料を動かす時などにけがの原因となります。
7. 切落とした木端をベース部に貯めず、こまめに取除いてください。
 - ・ノコ刃が木端をはね上げる等して、けがの原因になります。

⚠ 注 意

1. 電源、エアコンプレッサーなどの動力源に接続する前にノコ刃が取扱説明書に従って正しく、しっかりと締付けられているか確認してください。
 - ・しっかりと締付けられていないとはずれたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. 作業前にノコ刃を空転させ、機体の振動や、ノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
 - ・異常があるとけがの原因になります。
4. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
 - ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
5. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
 - ・強い反発力が生じ、けがの原因になります。

■各部の名称



■仕様

- 電源 単相・交流・100V 50/60Hz
- 定格電流 15A
- 消費電力 1450W
- 無負荷回転数
..... 横挽ノコ 2200R.P.M.
..... 縦挽ノコ 1650R.P.M.

●平ホゾ取り能力

(ホゾ巾×ホゾ長さ×ホゾ高さ)
5～130mm×240mm×150mm

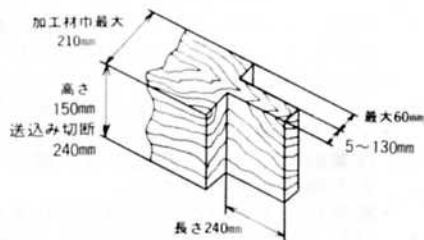
(注) ホゾ長さ240mmは3回切り時です。
1回切りでは90mmまでです。

(注) ホゾ高さは送込み切断をすれば、
最高240mmまで可能です。

●バイス能力

- ・加工材巾 40～210mm
- ・バイス中心移動寸法
(3寸5分材バイス時) 右20mm 左45mm
(5寸材バイス時) 右20mm 左30mm
- ・バイス前後移動寸法 75mm

- 重量 68kg



■通常付属品

- 縦挽丸ノコ刃 (本体取付) 左右各 1
- 横挽丸ノコ刃 (本体取付) 2
- 補助ローラー 1
- ユルミ工具 1
- ストッパー 1
- 両口スパナ (10×13) 2
- ボックススパナ 1
- 工具箱 1

■用途

- ホゾ取り加工

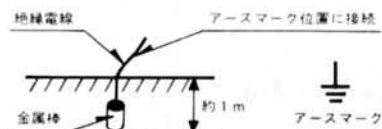
■作業手順

△ 警 告

- 本体の設置は確実に行ってください。確実に設置していないと本体が倒れけがの原因になります。
- 周囲に十分な余裕をもって設置してください。材料を動かす時などにけがの原因となります。

●アースについて

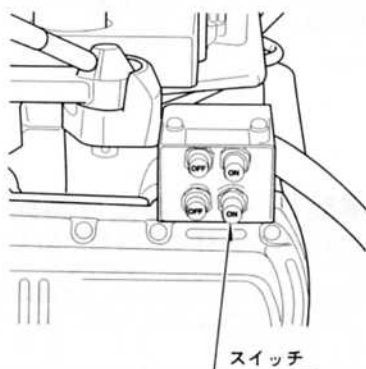
- 本機を使用する時は、感電事故を防止する為、必ずベットのアースマーク位置に1.6mm以上の絶縁電線（直径15mm以上の金属棒付）をビスで固定した後、金属棒を接地してください。



●スイッチの扱い方

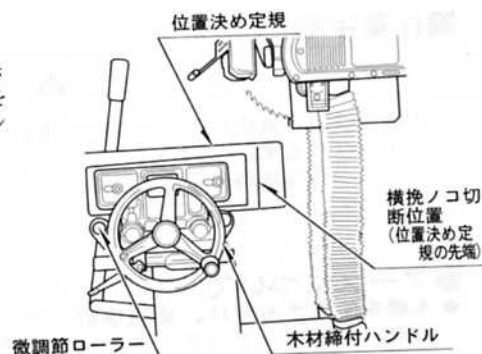
△ 警 告

- 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速になったり発熱し、けが、火災の原因になります。
- 本機は左右の2つのモーターが独立したスイッチを持っています。スイッチボタンの上が左モーター用、下が右モーター用です。
スイッチ操作はON、OFFそれぞれのボタンを押してください。



●加工材の位置調節、締付け

- 位置決め定規の先端に横挽刃が降りてきますので、微調節ローラーで加工位置を定規先端に正確に合わせ、木材締付ハンドルで確実に締付けてください。

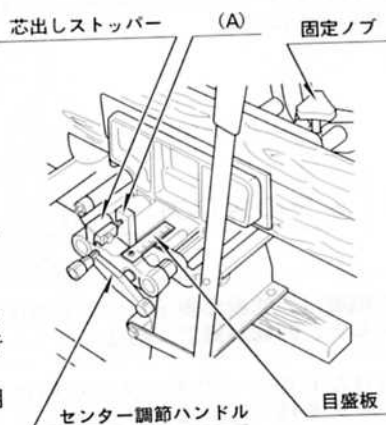


●墨打中心の調整

- 木材を締付けた後、固定ノブをゆるめ、センター調節ハンドルを回し、芯出しストッパーを写真の(A)部に当てると木材の中心にホゾ加工ができます。

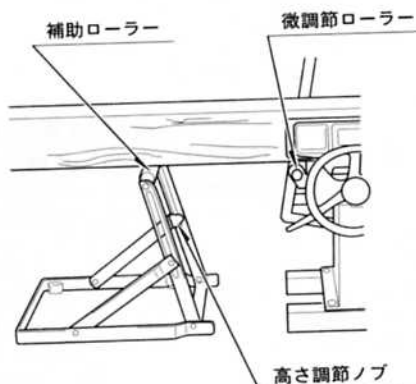
(木材の中心にホゾ加工ができない場合は、木材の中心を基準に芯出しストッパーのボルトを調節し、目盛板を0点に合わせてください。)

- 加工材の中心移動は、センター調節ハンドルにより右20mm、左45mm（締付材幅3寸5分の場合）まで可能です。左へバイスを移動する場合は、芯出しストッパーを上方に90°回転させてから、行なってください。
- 調節後は必ず固定ノブを締付けてご使用ください。



●補助ローラーの高さ調節

- 重量のある木材や長尺物の加工には補助ローラーをご使用ください。補助ローラーの高さは、微調節ローラーと同じ高さになるように、高さを調節してください。調節後は、高さ調節ノブをしっかりと締付けてください。



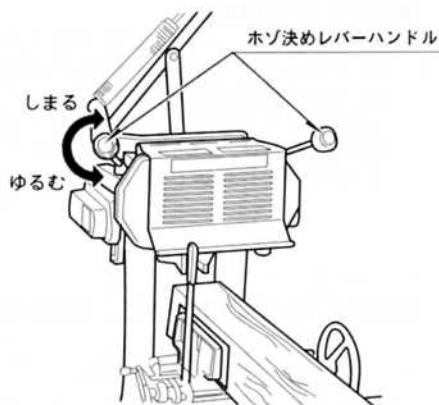
●ホゾ幅の位置決め

●ホゾ取り

ホゾ決めレバーハンドルを「ゆるむ」の側に回して左右に動かし、ノコ刃を加工寸法位置に合わせます。

ホゾ幅を合わせた後はレバーハンドルを「しめる」の側に回して固定した後、加工してください。

(左右のノコ刃はそれぞれ独立して調節できます。)

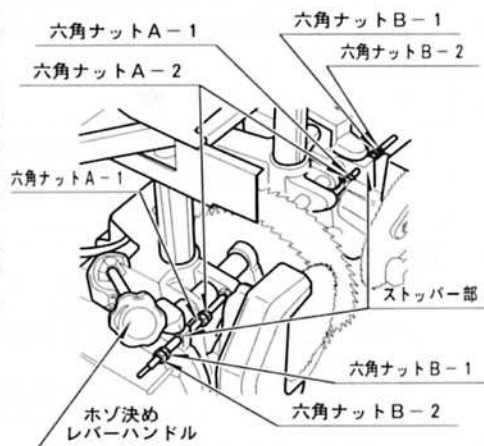


●連続定寸加工

連続定寸加工をする場合は、まずお望みの加工寸法位置にノコ刃を合わせ、レバーハンドル下の六角ナットA-1をストッパー内部側の面に合わせ六角ナットA-2で固定します。左右のノコ刃を同じ方法で合わせてください。

四面加工のホゾ取り作業を連続して加工する場合は、ホゾ幅を前記の方法で合わせた後、胴付(のみかくし)幅にノコ刃を合わせ、六角ナットB-1をストッパー部外側の面に合わせ六角ナットB-2で固定します。

これで、左右のホゾ決めレバーハンドルを内側に止まる位置にセットすればホゾ幅、外側に止まる位置で胴付幅になります。



(連続定寸加工セット例)

- ノコ刃の定寸セットを六角ナットA-1、A-2でホゾ幅30mmに、B-1、B-2で胴付幅72mmに合わせた場合、ホゾ決めレバーハンドルの位置と加工寸法は右のようになります。

レバーハンドルの位置	右	内側	外側	内側	外側
	左	内側	外側	外側	内側
ホゾの位置及び巾					

●バイスの移動

- バイス移動レバーによりバイスの前後移動は75mmまでできますが長手方向での1回の加工能力は90mmまでですので長いホゾ加工をする場合1回の加工寸法を90mm以内にセットしてバイス固定レバーでバイスを固定した後、加工してください。



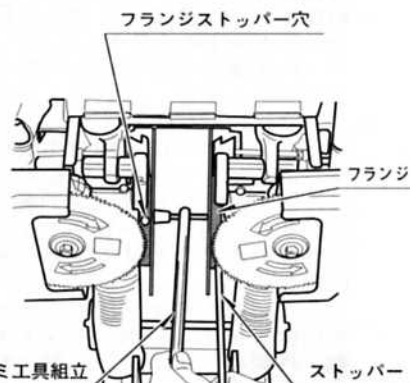
●丸ノコ刃の取付け、取外し

⚠ 警告

- 丸ノコ刃の取付け、取外しのときは、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

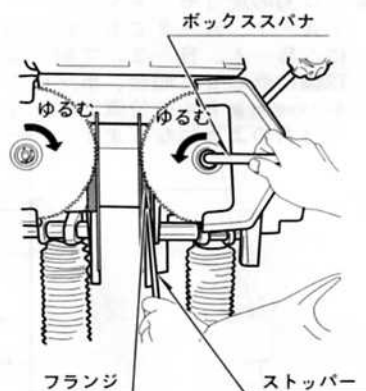
⚠ 注意

- ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。ノコ刃が破損し、けがの原因になります。



●縦挽刃の取外し

- ① 縦挽刃用フランジのストッパー穴にストッパーをさし込み縦挽フランジを固定します。
- ② 丸ノコ取付ネジに、ユルミ工具組立をさし込みます。
- ③ ホゾ決めレバーハンドルで、他方の丸ノコ刃をユルミ工具組立のゴム部に押しあて、ユルミ工具組立を回して、丸ノコ取付ネジをゆるめます。
(左側は、丸ノコ回転方向、右側は丸ノコ回転方向と逆です。)
- ④ 取付けは取外しの逆の要領で行ないます。
(注) 縦挽刃の取付け、取外し時には中心の止めネジはゆるめないようにしてください。



●横挽刃の取外し

- ① 縦挽刃と同様にストッパーで、縦挽刃用フランジを固定します。
- ② ボックススパナで六角ボルトをゆるめて横挽刃を取外します。
(左右側とも丸ノコ回転方向に回すとゆるみます。)
- ③ 取付けは、取外しの逆の要領で行ないます。

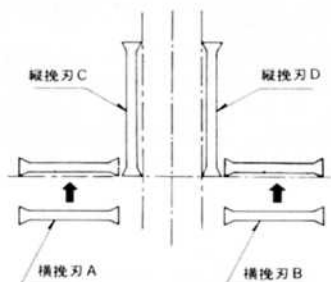
●丸ノコ刃の刃先調節

●刃先調節手順

(横挽刃を前後左右に移動して行ないます。)

- ①図1のように横挽刃Aを縦挽刃C、Dの刃先に合わせます。
 - ②同様に横挽刃Bを合わせます。
 - ③図2のように横挽刃Aの刃先を縦挽刃Cの刃先に合わせます。
 - ④同様に横挽刃Bを合わせます。
- (注) 縦挽刃は移動できません。

図-1



■調節完了

図-3

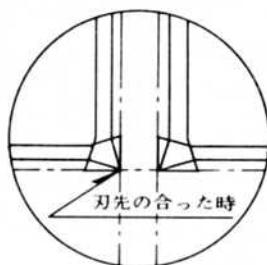
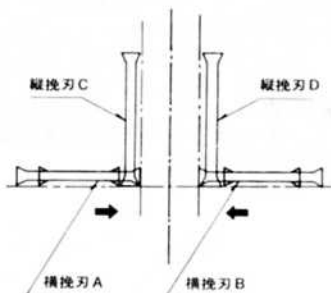
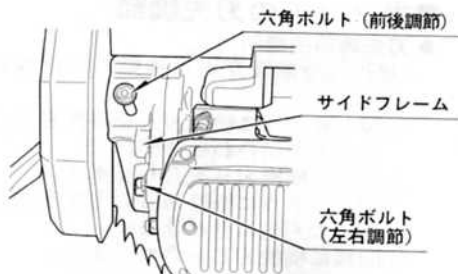


図-2



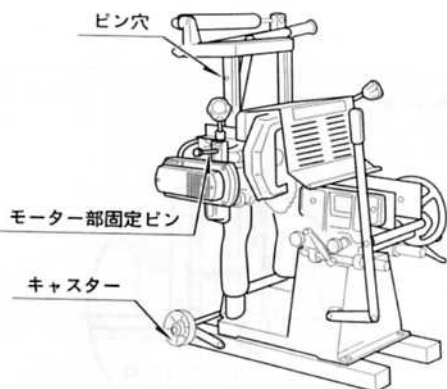
●横挽刃調節方法

- 前後調節はサイドフレーム中央の六角ボルトをゆるめ矢印方向に動かして調節します。調節後は、必ず六角ボルトを締付けてください。
- 左右調節はサイドフレームを取付けている2本の六角ボルトをゆるめてセーフティガードの上部を軽く押して調節します。調節後は、必ず六角ボルトを締付けてください。



●移動について

- 本機は移動、運搬に便利なキャスター、モーター部固定ピンを備えております。
- モーター部固定ピンを、ボール（左）の上、中、下の3ヶ所の穴にセットすることにより、モーター部を固定できます。
(注) 出荷時は下にセットしてありますので、ご使用前にピンを前に引き、90°回して「解放」状態にしてください。
- 移動の際は、モーター部固定ピンをセットし、キャスターを台木の下に動かせば、簡単に移動ができます。



●保守と点検

⚠ 警告

- 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切りプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物について

- ノコ刃の切れ味が悪くなったのをそのままご使用になっておきますと、モーターに無理をかける事になり、また能率も落ちますから早めに目立てするか新品と交換してください。

●各部取付ネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

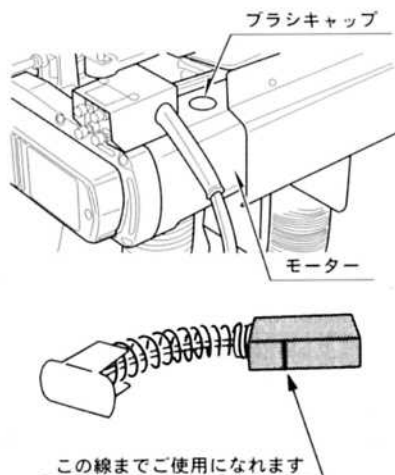
- 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また水洗いは絶対にしないでください。
- 作業後は常に清掃して各ガイドバー部、ネジ部等に注油してください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届くところはさけてください。

●カーボンブラシについて

- モーターのカーボンブラシは全長の $\frac{1}{3}$ 、即ち横に印した線までになりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短いカーボンブラシをそのまま使用しますとモーター焼損の原因となることがあります。
- カーボンブラシは⊖ドライバーでブラシキャップを外すと簡単に取り出せます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



●修理について

- 本機は厳密な管理の下で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社